

(総務委員会)

平成十七年度分として交付すべき地方交付税の総額の特例に関する法律案(閣法第一号)(衆

議院送付)要旨

本法律案は、平成十七年度の補正予算により増額された同年度分の地方交付税の額(一兆三千五百十六億円)について、普通交付税の増額(六百九億円)を行った上で、残余の額(一兆二千九百八億円)を同年度内に交付しないで、平成十八年度分として交付すべき地方交付税の総額に加算して交付することができるものである。